



勝浦市太極拳サークル

新規会員随時募集中

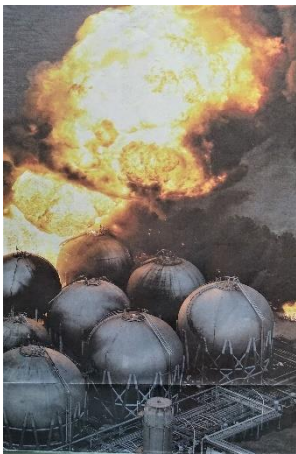
# 美心会だより

## あれから11年 備え怠るな！

2011（平成23）年3月11日、午後2時46分。日本列島は突然、経験したことのない激しい揺れに襲われた。11年前に起きた東日本大震災、最大震度7、マグニチュード8.8と翌日の新聞に報道され、東北各地は大津波に襲われた。



この地震で、東京電力福島第一原発は自動停止、炉の一つが冷却できなくなり、政府は初の原子力緊急事態宣言を発出。



千葉県では、市原市の石油コンビナートが炎上、誰もが大きな不安に駆られ、テレビのニュース映像を食い入るように見つめていた。

津波の最も大きな被害を受けた宮城県の南三陸町

(写真右)、巨大津波は町の中心部を流れる志津川を駆け上り、町のほとんどが流失してしまった。

あれから11年、繰り返し言われてきたのが、平時からの備え。防災用品は色々あるが、政府が奨励する防災用品23項目。レインコート、ブルーシート、軍手、



被災直後の南三陸町の様子（上は海、中央は志津川）  
紙皿、カップなど、身近な100円ショップで約6割が購入可能だ。これらを平時から備えておきたい。



100円ショップで購入した防災用品